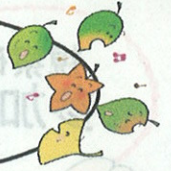


新山自治会報

視察研修旅行 特集号

平成 25 年 1 月 5 日発行
新山地区自治会
(電話 69-5011) NO.30



10月19日(日) 鳥取県八頭郡智頭町
(芦津集落振興協議会)へ総勢32名で
視察研修に行ってきました。

やずぐんちずちよう



鳥取県の智頭町って?!

鳥取県の東南に位置し、岡山県に接する智頭町は、1,000 m級の中国山脈の山々に囲まれた中山間地域で、複雑に入り組んだ谷々に 89 の集落が点在しています。総面積の 93% が山林で人口約 8,000 人弱の小さな町です。町を囲む山林のほとんどが杉で別名「杉のまち」としても知られ、また、鳥取砂丘を育んだ千代川の源流の町としても注目を集めています。

どんどん少子高齢化の波に飲み込まれそうになりながらもそれを逆手に取り、地区住民自らが「智頭のお宝」「地区のお宝」を発掘していき、知恵を絞り行政に提案し、住民が汗を流し・・・成功をおさめています。

今では「日本で最も美しい村連合」に加盟。

～ 発想の転換 ～

杉を 1 本の木材として売る事はもちろんですが、「森」としてとらえ、観光客や移住世帯を歓迎し交流しています。

<「森のようちえん」「森林セラピー」「田舎暮らし体験」「企業の保養所」として活用>

また、美味しい源泉水を使って地元酒蔵と提携し「地酒作り」も手掛けています。

お土産にいただいた地酒を、バスの中でみんなで試飲しました。口さわりの良い贅沢なお酒でした。

「森のようちえん まるたんぼう」

要するに春夏秋冬 森に入って自然の中で行う育児のこと。

五感を使った自然体験をさせながら保育を行うのが特徴。

子ども達は自ら危険を察知するたくましさや身に付けたり収穫したものを調理したり木工や藍染めを習ったり・・・

この魅力にひかれて古民家に移住してくる家族も後を絶たないそうです。

森林は 町の大切な 資源!

森林セラピー

森林の中に身を置いて五感を研ぎ澄ますことを通じ、心身の健康維持・増進・疾病の予防を目指しています。

(森林浴効果)

全国の企業や大学の研修や保養の場として利用されています。「都会の生活に疲れた人が智頭に来て休むと元気に立ち上がる」

智頭町では平成 9 年「村おこし運動」を通じてやる気と情熱のある集落を支援する体制を整備しました。

智頭町が打ち出したのは、住民自身が集落の事を積極的に考え汗をかこうと努力している地区に対し手厚い支援を行うという方針でした。そうした地域の取り組みが成功を収めれば、地区全体がひいては町全体が元気になる。

当時の智頭町もまさに「腹をくくって」この方針を貫いたとのこと。しかし智頭町では実際にこの方法で効果を上げ、集落あるいは地区の活性化が実現しています。



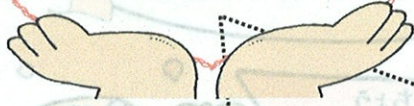
ただ今
研修中!

国指定重要文化財 石谷家住宅

寺谷町長が当選まもなく石谷家を訪問し「まちづくりに使いたいので、この家を空けてください。」と一言・・・。元禄時代から敷地 3,000 坪 部屋数 40 余り 400 坪の庭園 7 棟の土蔵を有する大規模邸宅。

今は観光名所としてたくさんの方が訪れています。

視察研修 参加者の感想



鳥取県智頭町芦津地区に行き、村おこし運動について話を聞きました。地区林野率93%の森林を使った森林セラピーや保育、麒麟獅子舞伝承や地酒作りの活動を話して下さいました。村おこしとは、自分達が住んでいる地区の生活や文化の再評価を行い、付加価値を作り地区の活性化に繋げる事です。



私たちの住む新山にもきっとその種はあります。皆で知恵をだし努力すれば素晴らしい新山になると思えました

朝7時30分に新山保育所前を出発し、智頭町芦津地区に行き研修。話の端々に、行政（上）からの指示でなく自分達から声を上げそれに予算をつけるやり方（対等）に感心した。

また参加が強制される従来の自治組織（例えば1世帯から一人の参加）とは異なり「自由参加型」の組織、ボランティアでありやる気のある人は誰でも参加することができる組織にした事、そして行政としては、従来のようにすべての集落を一律に考えるのではなく「やる気と情熱のある集落を支援する」という考え方に転換した立場をとった事には驚くと同時に感銘を受けた。

その後見学した「石谷家住宅」の凄さに感心した。また普段話すことのない方とも交流でき、とても楽しい研修旅行でした。



ありがとう

ございました。..



新山地区自治会へ
ご寄付を頂きました

入江 定治 様

(亡父 寛様の満中陰志)

..ご冥福をお祈りいたします..
<大切につかかわせていただきます>

ありがとうございました！

秋祭りには、長襦袢のご提供、そして貴重な御花をありがとうございました。

お蔭をもちまして大勢で盛大に千歳楽を担ぐ事ができました。

「新山千歳楽保存会」



< 告 欄 >

新山地区の 民生児童委員さんです

(敬称略)

12月1日付けで委員さんに交代がありますので、ご紹介します。

佐内繁文 (新) 安藤邦子 原田恵美子
池田松枝 浜田仁海
重村一栄 (新) 主任児童委員

出来るだけ多くのご協力をよろしく
お願いいたします！

外回り
(草刈り・清掃など)
部屋の中
(清掃・障子の張替など)

土倉屋敷の清掃をしたいと思えます。

..お願い！..

十二月八日(日)
午前九時

《休耕田や空き地の雑草や雑木が
近隣の迷惑にならないように気をつけましょう！
そのせつは「草刈り隊」へご用命を！
69-5011》

ご贈答・お歳暮に

「にいやま産の美味しいお米」を！

県内外へ産地直送化粧箱でお送ります

販売価格：白米...5kg=2,000円 の価格にて
お好みの量にてご注文下さい。

※ 佐川急便にて送りますので、送料をご負担下さい。

※ 申し込み先：売主概要

「奥山営農組合」代表者 佐内繁文 (笠岡市山口 2034)

電話：090-2809-3104 fax：0865-65-2616

